

市  
議  
会  
報

# 大 野 市

No. 30  
52. 8. 1  
発行 大野市議会  
TEL 6-1111  
(内線 303)  
印刷 明倫印刷

## 6 月 定 例 市 議 会

## 一般会計 補正予算 2億3,522万円を追加

— 17議案を可決・承認 —

第 165回 6 月 定 例 市 議 会 は、6 月 18 日 招 集 さ れ、会 期 を 23 日 まで の 6 日 間 と 定 め、理 事 者 か ら 提 出 の 議 案 17 件 を 原 案 ど お り 可 決 ・ 承 認 い た し ま し た。市 民 の 皆 さ ん か ら 出 さ れ ま し た 請 願 ・ 陳 情 は 別 掲 の と お り 決 め、最 終 日 に は 議 員 提 案 に よ る 「昭 和 52 年 産 生 産 者 米 価 等 に 関 す る 意 見 書」を 満 場 一 致 で 可 決 し、ま た 市 政 に 対 す る 一 般 質 問 が 行 わ れ ま し た。

地 下 水 保 全 を 図 る た め  
9 月 議 会 を メ ド に  
条 例 化 を 検 討



完 成 を め ぐ さ ず 大 野 市 林 業 振 興 セ ン タ ー 新 築 工 事 (宝 慶 寺)

## ～ お も な 議 案 ～

▼昭和52年度大野市一般会計補正予算  
今回の補正では2億 3,522万円を追加  
して、49億 6,956万円となりました。  
補正の主なものは次のとおり。

### 〔歳 出〕

交通安全対策費 240 万円 (熊野神社横  
の路肩改良, 反射鏡5ヶ所)。老人憩いの  
広場新設費 1,868万円 (元隔離病舎跡  
地)。地下水の状況のスライド作成費64  
万円。地下水精査費 810万円。地下水収

支調査費 1,560万円。給水タンク2基購  
入 128万円。し尿処理場ポイラー取替工  
事 770万円。し尿処理場余剰汚泥乾燥設  
備 2,150万円。米のばら出荷施設建設  
補助 858万円 (大野市農協)。葉たばこ乾  
燥施設建設補助 172万円 (上庄農協)。花  
き総合改善団地育成事業補助 130万円。  
市単土地改良工事 943万円。ほ場整備補  
助 226万円追加。林道 (千本杉線) 開設  
工事 1,250万円。仏御前の滝遊歩道補修

89万円。道路補修工事 500万円。道路改  
良工事 990万円。道路舗装工事 1,750万  
円。除雷グレーダ購入 1,093万円。河川  
改良工事 1,270万円。縁橋下水路整備工  
事 702万円。本町都市下水路工事 527万  
円。小山小学校通学路舗装工事 150万円。  
有終東小学校盛土工事 650万円。開成中  
学校マイクロバス1台購入 458万円。大  
野城石垣補修工事 600万円。上庄中学校  
グラウンド夜間照明工事 1,240万円。有

終会館駐車場舗装工事 380万円など。

〔 歳 入 〕

交通安全対策特別交付金 144万円。分担金及び負担金 529万円。国庫支出金 2,373万円。県支出金 1,259万円。寄付金 122万円。繰越金 1億 6,193万円。市債 2,900万円など。

▼工事請負契約について

大野市衛生処理場改良工事を1億 2,600万円で請負契約を締結するもので、昭和52年11月30日までに完成の予定である。契約内容は前処理施設一式、余剰汚泥・消化汚泥・脱水・乾燥施設一式である。

▼工事請負契約について

大野市林業振興センター新築工事を5,200万円で請負契約を締結するもので、昭和52年12月25日までに完成の予定。鉄筋コンクリート造り2階建 516㎡。

▼大野市老人憩いの広場設置条例

「老人に健全な憩いの広場を与え、心身の健康の増進およびレクリエーションのための便宜を総合的に提供することにより、老人に生甲斐を与えること」を目的として設置するもので、設置場所は元隔離病舎跡地で、管理運営は大野市社会福祉協議会に委託する。

▼辺地の総合整備計画について

打波地区、堂島・金山・小黑見地区にかかる公共的施設を計画的に整備し、住民の生活文化水準の向上をはかることを目的とするもので、林道改良工事、橋梁改良工事、除雪機械の整備などを計画している。

意見書を議決

政府関係機関へ提出

定例会最終日の6月23日に意見書が上程され、審議の結果全員一致をもって可決されました。意見書は政府はじめ関係機関に提出し、早期実現を要請しました。(本文略)

●昭和52年産生産者米価等に関する意見書



一般質問

六月二十日、議案に対する質疑ならびに一般質問が行われ、四名の方が理事者に質問し、その外にも多数の方が関連質問を行いました。その主なものは地下水の問題、塾の問題、都市再開発の問題に関するものでした。なお、これらの答弁には市長の外関係課長が当たりました。

現役の小中学校教諭の学習塾の指導をどのようにしているか？

問 小・中学校の現役の先生の塾での学習指導が問題になっているが、これについてどのように指導しているか？

答 文部省の通達に従って、校長会などを通じ伝達指導をしている。教育の本質は個性に適合した指導にあるので、基本的なもの、基礎的なものを大切にその徹底を図るよう指導している。一方、父兄の自励心も大切なので、教育の本質とか子供の指導方法についてよく話し合うよう指示している。

都市再開発事業に

着手する計画はないか

問 市街地における土地の合理的かつ高度な利用と公共の利益のために、都市再開発事業に着手する計画はないか。

答 当市としては周辺部の区画整理を重点的に開発を進めているので、市街地を中心とした都市総合開発にはまだ着手出来ないと思う。

老人福祉センター

53年度着工はどうか？

問 今回老人憩いの広場の造成費が予算

に計上されているが、市長が53年度中に建設すると言われていた老人センターはどうか。

答 53年度中に建設すべく努力中である。現在自転車振興会からの補助金が得られるよう、福祉協議会と一緒に努力をしている。

水枯れの具体的な対策はどうか

問 今冬は深刻な井戸枯れが生じたが、市はこの行政責任をどのように考えているか。地下水対策は長期と短期の二本立ての対策が必要である。長期的には上水道の建設であり、短期的には来るべき冬の水枯れにそなえての具体的な対策であるが、どのように進めるのか、伺いたい。

答 50年12月に「地下水の保全に関する要綱」を作り、地下水のかん養と節水の両面から対策を進めてきた。しかし、十分な成果を上げられないまま今日に至ったことを遺憾に思う。水を大切に使用できないと将来にまで禍根を残す事態に立ち至る恐れがある。従って、短期の対策としてはかん養と節水の両対策をさらに徹底して進めていく必要がある。かん養対策としては真名川の通水問題、市街地南部一帯の水田・水路を中心に地下浸透を図ってかん養を促進する。節水については工業用水の循環再利用施設の設置、融雪装置の規制などが緊急の課題である。

さらには生活用水の節水である。これらの対策を進めるためには保全要綱では十分でないで、条例化して強力に規制すべきだとの意見が強い。9月の議会をメドに条例化の内容その他を検討していきたい。長期的な対策については、上水道の建設が必要ではないかと3月の議会でも申し上げてある。

**158号線バイパスを石燈籠線に結ぶ計画はないか**

**問** 国道158号線の福井～大野間のバイパス計画が発表されたが、大山、中野、水落、亀山の一部をトンネルで通って、石燈籠線に結び国道157号線まで延長する計画はないか。

**答** 国道158号線の福井～大野間は車の渋滞が甚しいので、別途に2車線をつけようという考えである。従って、国道158号線西部バイパスに到着すれば目的は達するので、今の段階で石燈籠線に結ぶ計画を立てることは、時期的に早いと思う。

**真名川ダムの対岸道路維持補修は市で負担するのか**

**問** 真名川ダムの対岸道路が大野市に移管されたが、ガケ崩れもあり、到底道路らしいものではない。今後の維持補修等は市において負担するのか。

**答** 昨年の11月25日に市道仙翁谷線の管理に関する申し合せをした。その内容は一般交通のための維持修繕は大野市で行い、防災、交通安全等の施設については真名川ダム工事事務所の方で行うこと、完成のメドは53年度を目標にしていくという申し合せがしてある。

**陽明・開成中の通学区域を変更する考えはないか**

**問** 陽明・開成の両中学校の生徒数にアンバランスが生じているが、通学区域を変更する考えはないか。

**答** 現在、陽明の方が80人ばかり多くなっている。その原因は北部・駅東第2の区画整理事業の進行によって出来たもの

——— 7月臨時市議会 ———

**有終東小学校校舎新築工事  
請負契約可決**

本体工事 4億 5,900万円・電気工事 4,490万円

第166回7月臨時市議会は7月11日招集され、会期を1日限りと定め、理事者から提出の議案3件を可決・承認いたしました。

議案の主な内容は次のとおりです。

**▼工事請負契約について**

大野市有終東小学校校舎新築工事を4億5,900万円で請負契約を締結するもので、昭和53年6月30日までに完成予定。鉄筋コンクリート造り3階建一部2階建延面積4,857㎡、給排水衛生設備工事一式。

**▼工事請負契約について**

大野市有終東小学校校舎新築工事に伴う電気工事を4,490万円で請負契約を締結するもので、昭和53年6月30日までに完成予定。鉄筋コンクリート造り3階建、一部2階建、延面積4,857㎡、電気設備、テレビ放送設備、防災設備、時計、電話設備一式。



東小学校起工式

と思う。南部第2の区画整理事業が進み開成の方も増えることも考えられる。非常なアンバランスが生じた場合は考えなければならないが、当分通学区域を変更する考えはない。

**不況によりニッセキハウスの計画に変更はないか**

**問** ニッセキハウスの誘致により、地域住民は近くに働く場所が出来ることを期待しているが、不況により期待にそむく事態にならないか。

**答** 不況が深刻であるので、当初立てた計画よりやや遅れる見通しであるが、全体的な計画の変更があるとは今のところ聞いていない。また、地元民の意向を裏切るようなことのないように申し入れてあり、社長も積極的に努力をするということである。

**永年勤続の議員**

北信越市議会議長会 } 表彰  
全国市議会議長会 }

去る4月27日金沢市で開催された第52回北信越市議会議長会定期総会ならびに5月31日東京で開催された第53回全国市議会議長会定期総会の席上、それぞれの表彰規定に基づく永年勤続議員などの表彰が行われ、本市から次の方々が栄えある表彰を受けられました。(敬称略)

(在職25年以上)	山 本	武
(在職10年以上)	金 森	幸 蔵
( " )	杉 川	栄
( " )	米 村	喜 六
( " )	角 本	守
( " )	平 間	源 治



● 建設委員会

付託された議案4件、請願7件、陳情3件については、請願2件、陳情2件を継続審査とした外は可決・採択。

審議の過程で問題となった点は、道路整備事業の促進についてである。市民の道路整備に対する要望は極めて強く、特に通勤通学等日常生活に密接した道路整備に対する要望は深刻なものがある。この点は3月議会の委員長報告でも、6月補正予算に大幅に計上すべきであると強く要望しておいた。今回提案の予算において配慮されている点は見受けられるが、切なる市民の要望を満たすのに十分とはいえない。さらに9月補正予算において特段の配慮をするとともに、今後の執行に当たっては適正な発注、早期着工、期間内完成を期してなお一層の努力方を強く要望した。

● 産業経済委員会

付託された議案2件、陳情1件については可決・採択。

審議の過程で問題となった点は、農協の合併について3月定例市議会においても強く主張したが、今回の補正予算にいかなる措置もなされておらず、その姿勢のいかんを再度問われた。理事者の説明によれば県農協連の役員改選後に両農協のトップによる話し合いを行い、合併に関する研究会を発足させたいとの意向である。すでに県役員の選出も終わっているため早急に取り組むよう要望した。

● 教育民生委員会

付託された議案5件、請願3件、陳情2件については可決・採択。

審議の過程で問題となった点は、開成・陽明の両中学校の警備委託料が今回の予算に計上されているが、これが執行に当たっては生徒のクラブ活動や社会体育の障害にならないよう万全を期し、また

警備による責任問題、職員とのトラブル等、後に問題が生じないよう細心の注意方を強く要望した。またこれに関連して、上庄・尚徳の両中学校はすでに無人化して夜警員による巡視を行っているが、理事者の説明によれば口頭による契約とのものであり、万一事故が発生した場合の責任問題が明確になっていない。やはり書面による契約を取りかわしておくべきあり、早急にその方向で処理するよう要望した。

● 総務委員会

付託された議案9件、陳情2件については、陳情1件を継続審査とした外は可決・採択。

審議の過程で問題となった点は、議案第38号辺地の総合整備計画についてであ

る。本計画は2地区であるが、外にも該当地区がないかとの意見が出され、5haに人口50人以上、辺地度数100点以上の条件に適合する地区はこの2地区であるという説明で了とした。次に計画の内容について言及、平坦地域の市道に未舗装が多く、毎年多くの請願、陳情が繰り返されているにもかかわらず、辺地の道路が舗装され、永久橋が架けられることは住民感情として承服出来ず市民の同意が得られないのではないか、本整備計画と併せて市道の舗装整備計画も提出されるべきでないかとの意見が述べられた。しかし、今後この計画の推進に当たっては、不均衡にならないよう市政運営に徹すると説明がなされ、本委員会も了とした。

市民から提出された請願・陳情

採択されたもの		
番号	件名	提出者
請願10	富田小学校の体育館周辺の整備について	富田地区区長 会長 松田 庄二外22名
請願11	市道の舗装について	庄林区長 柴田 重成外5名
請願12	通学道路の安全対策について	上庄地区第4分団安全対策委員会 委員長 橋本 祝男外7名
請願13	通学路の安全対策について	御給区長 中村勝利外1区長
請願14	市道の拡幅と舗装について	新河原区長 松田 等外21名
請願15	市道編入について	大門区長 中村 年松
請願6	市道測溝の改修について	泉町1区長 中出 繁三郎外2名
請願9	市道の拡幅改良について	七板区長 沢田 佐次郎外2名
陳情3	市道の拡張について	清滝区長 西川 長一
陳情4	入札参加の優先指名について	大野建設業会 会長 兼井 藤波
陳情5	農道拡幅について	佐開区長 谷脇 均
陳情7	乾側小学校及び公民館建設について	乾側小学校及公民館建設促進委員会 会長 西川 文人外27名
陳情8	通学路の安全対策について	上庄をよくするつどい会長 出村 清一外4名
継続審査となったもの		
請願1	市道認定について	森本区長 岸本 守外21名
請願7	市道測溝の改修について	千歳区長 岸名 一栄外15名
陳情6	市道編入について	佐開区長 谷脇 均
陳情9	母子寮跡地貸与について	大野市中心身障害者親の会会長 大岩 武利外5名
陳情10	市道昇格について	大矢戸区長 斉藤 甚右衛門